

ハザードマップについて

●洪水・土砂災害ハザードマップ

このハザードマップは洪水及び土砂災害が発生した場合に、住民の皆様が緊急避難するなど、早期に身の安全を確保することを目的に指定緊急避難場所・指定避難所・福祉避難所の位置及び利用できる場所について整理したものです。大雨等によるこれらの災害は長期化するおそれもあり、事前の準備が非常に重要となります。このマップを用いて避難訓練・情報収集に日頃から取り組み、想定される災害に備えましょう。

●被害想定の種類

洪水浸水想定区域(想定最大規模)

- (1)水防法の規定により定められた**想定最大規模**降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示しています。
- (2)この洪水浸水想定区域は、現時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により浸水した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

指定の前提となる降雨 勝浦川流域の24時間総雨量1115mm、那賀川流域の2日間総雨量1198mm

浸水継続時間

- (1)水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示しています。
- (2)この浸水継続時間は、現時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により浸水した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

指定の前提となる降雨 勝浦川流域の24時間総雨量1115mm、那賀川流域の2日間総雨量1198mm

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

- (1)家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示しています。
- (2)この家屋倒壊等氾濫想定区域は、現時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により氾濫した場合の氾濫の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域として明示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4)また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

指定の前提となる降雨 勝浦川流域の24時間総雨量1115mm

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

- (1)家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示しています。
- (2)この家屋倒壊等氾濫想定区域は、現時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の河岸侵食を予測したものです。
- (3)また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

	作成主体	指定年月日	告示番号	指定の根拠法令	指定の前提となる降雨
勝浦川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)	徳島県	平成30年5月29日	徳島県告示第375号	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項	勝浦川流域の24時間総雨量1115mm
勝浦川 浸水継続時間			—	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項	勝浦川流域の24時間総雨量1115mm(氾濫流)
那賀川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)	国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	平成28年5月30日	国土交通省四国地方整備局告示第77号	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項、2項	那賀川流域の2日間総雨量1198mm
那賀川 浸水継続時間			—	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項	那賀川流域の2日間総雨量1198mm
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)					
小松島市内において、那賀川の家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)は存在しないため、地図上には表示していません。					

●津波ハザードマップ

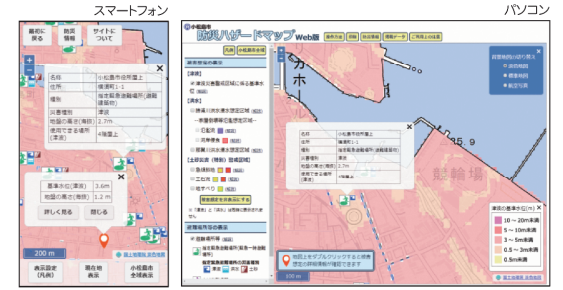
南海トラフ巨大地震による津波による被害想定や避難場所については別途、小松島市が公表しているハザードマップをご確認ください。

●小松島市防災ハザードマップweb版 (2019年3月作成)

パソコンまたはスマートフォンから閲覧が可能です。津波・洪水・土砂災害の被害想定や避難場所等が確認できます。

●小松島市津波ハザードマップ 紙版(2014年2月作成)

※今後ハザードマップの見直しが行われた場合は、最新版のハザードマップをご覧ください。



小松島市防災ハザードマップweb版

早期立退き避難が必要な区域について

洪水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある範囲です。これらの区域にお住まいの方は、避難判断水位以上の増水時には**早めに安全な場所に立退き避難**する必要があります。

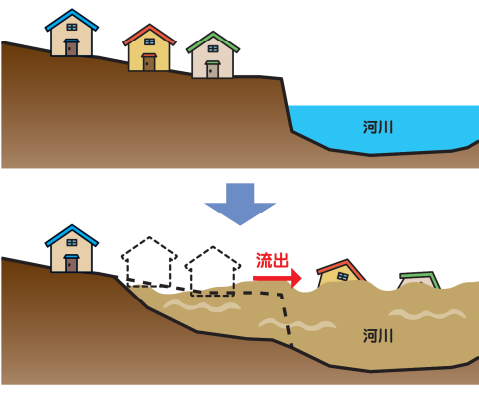
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

河川堤防の決壊又は洪水氾濫により、家屋の倒壊のおそれがある区域



家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

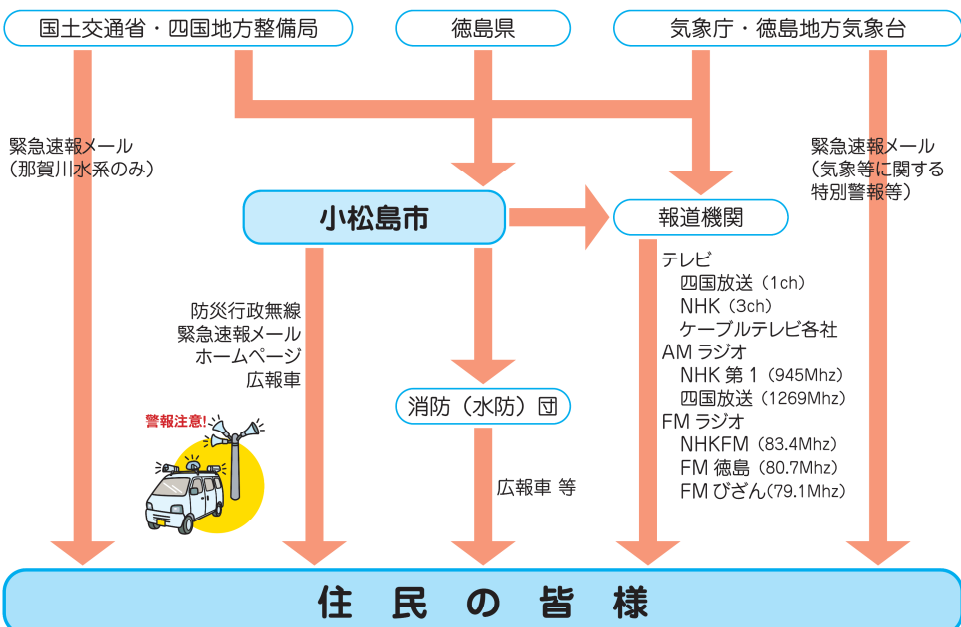
洪水時の河岸侵食により、家屋の倒壊のおそれがある区域



気象情報

気象情報	内容
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合、もしくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表します。大雨特別警報が発表された場合、重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれ著しく大きい状況が予想されます。特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨特別警報(土砂災害)」、「大雨特別警報(浸水害)」又は「大雨特別警報(土砂災害、浸水害)」のように発表します。雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれが著しく大きい場合には発表を継続します。
土砂災害警戒情報	大雨警報(土砂災害)が発表されている状況で、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況と予想したときに発表します。周囲の状況や雨の降り方にも注意し、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、危険を感じたら、迷うことなく自主避難してください。
大雨警報	大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨警報(土砂災害)」、「大雨警報(浸水害)」又は「大雨警報(土砂災害、浸水害)」のように発表します。雨が止んでも重大な土砂災害のおそれが残っている場合には発表を継続します。
洪水警報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる洪水害として、河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊、並びにこれらによる重大な浸水害があげられます。
大雨注意報	大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。雨が止んでも、土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続します。
洪水注意報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水により洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる洪水害として、河川の増水及び堤防の損傷、並びにこれらによる浸水害があげられます。

情報の伝達経路



防災関係機関一覧

警察(事件・事故)	消防(火事・救急)	海上保安部(海の事故)
110	119	118

名称	電話番号	名称	電話番号
小松島市役所	0885-32-2111	小松島警察署	0885-32-0110
小松島市消防本部	0885-32-0119	赤石町駐在所	0885-37-1247
NTT 西日本 (固定電話)	113	田浦町駐在所	0885-32-1579
(ひかり電話・携帯電話・PHS)	0120-444-113	ひのみね交番	0885-32-1225
四国電力(株)	0120-410-105	和田島駐在所	0885-37-1417
徳島赤十字病院	0885-32-2555	坂野町駐在所	0885-37-1505
江藤病院	0885-37-1559	立江町駐在所	0885-37-1209

その他の連絡先

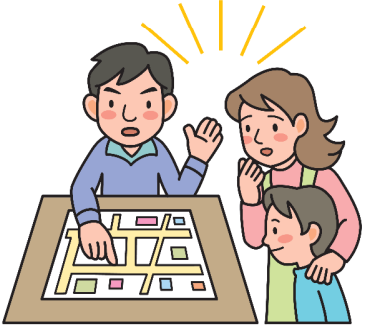
名称	電話番号	備考

事前の心構え

●事前の備え

ハザードマップを確認

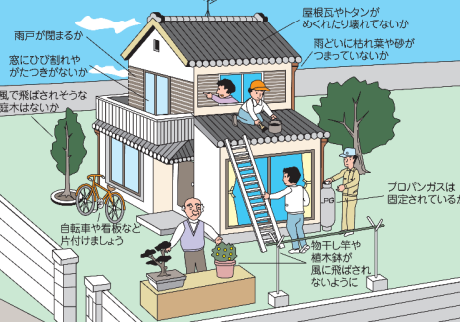
家族で避難場所等や安全な避難経路をハザードマップを活用して確認し、決めておきましょう。特に、浸水や土砂災害の危険性のある箇所を確認し、避難時に活用しましょう。



家のまわりの点検・整備

家のまわりの側溝や雨どいの詰まりはないか、風で吹き飛ばされたり倒れたりする物がないかなど、家のまわりを点検しましょう。

家の周囲をチェック



非常持出品の準備

避難する時に持ち出す「非常持出品」を事前に準備しておきましょう。乳幼児や高齢者、ペットがいるなど家族構成により必要な物が異なるため確認しておきましょう。また、中身を定期的に点検し、古い物は交換しましょう。(ローリングストック*の活用)
*ローリングストック:非常食を定期的に飲食し、使用した分を補充するという備蓄方法



リュックサックに詰めておきたいもの

- 貴重品 財布・お金 (公衆電話用に10円玉)・通帳・印鑑・健康保険証 (コピー可) など
- 携帯電話
- 懐中電灯
- 常備薬・お薬手帳
- 雨具
- 携帯ラジオ
- 着替え
- 生理用品
- 乾電池・充電器等
- 最低限の食料と飲料水
- タオル・ティッシュ
- ビニール袋
- など

あと便利なもの

- ウェットティッシュ
- 帽子
- 大きめのゴミ袋
- マスク
- 割り箸、紙皿等の簡易食器
- 軍手
- 床に敷くシート
- 笛
- 筆記用具
- など

家族構成によって必要なもの

- 乳幼児がいる場合**
粉ミルク、離乳食、おむつ、おしりふき など
- 高齢者がいる場合**
入れ歯、介護食、大人用おむつ など
- 疾患のある人がいる場合**
主治医連絡先、持病薬、在宅医療用品 など
- ペットがいる場合**
リード、ケージ、トイレ用品、ペットフード など

注: 浸水の継続や孤立した場合を考慮し、避難の長期化に対応した備えをしておきましょう。

●防災訓練への参加

避難行動や災害時の初動などを適切に行うには、日頃の訓練が欠かせません。防災訓練は、安全な避難方法や救急方法の取得ができる場です。積極的に参加し、安全な避難行動の練習を行っておきましょう。



- 確認事項の例
・避難場所等 ・避難経路 ・危険箇所 ・非常持出品 ・連絡先 など

避難時の心得

●正確な情報収集と早めの避難

テレビ、ラジオ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら早めの避難をしましょう。

正しい情報を
聞くことが大切



●動きやすい服装で避難

持ち物はリュックに背負い、両手が自由に使えるようにしましょう。また、長靴よりひも付き運動靴で避難しましょう。



●集団で避難

1人で避難しようとする、万一の事故のときに助けてくれる人がいない場合もあります。2人以上での行動を心がけましょう。

●長時間避難への対策

浸水継続時間を参考に、避難が長時間になることへの対策も心がけましょう。

●車避難の危険性

川沿いの道路で川に転落や、渋滞が発生し円滑に避難できなくなる等の危険性があります。



●氾濫水は濁っている

氾濫水(特に洪水)は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、フタが開いているマンホールの穴は見えません。やむを得ず水の中を移動する時は、棒で足下を確認しながら移動しましょう。



●避難場所へ行けないとき

外出することで、かえって命に危険が及ぶ状況では、近くの安全な場所か、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

わが家の防災メモ

わが家の避難場所等

指定緊急避難場所	指定避難所	福祉避難所

家族の連絡先	名前	生年月日	血液型	電話番号	会社・学校等連絡先

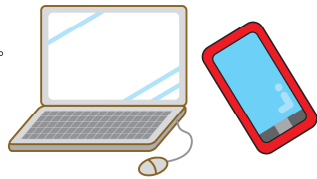
親戚・知人の連絡先	名前	住所	電話番号

防災情報の取得方法

防災情報は、テレビ・ラジオ・防災行政無線のほか、インターネットなどからも確認することができます。自ら情報を収集し、危険を感じたときには自主的に避難しましょう。

※テレビのリモコンで「dボタン」を押すと防災に関する情報を確認できます。
※防災行政無線の放送内容を確認したいときは、放送内容確認電話で聞くことができます。

放送内容確認電話: 0885-35-4000



小松島市防災ハザードマップweb版



津波・洪水・土砂災害の被害想定や避難場所等が確認できます。

<https://www.city.komatsushima.lg.jp/hazardmap/>



徳島県土砂災害情報システム



気象情報・雨量分布・土砂災害危険度情報等が確認できます。

<https://www.sabo.pref.tokushima.lg.jp/>



徳島県河川防災情報



河川水位情報・ダム情報等が確認できます。

<https://www.kasen.pref.tokushima.lg.jp/>



すだちくんメール



気象情報や安否確認等をメールでお知らせするサービスです。
※サービスの利用には事前登録が必要です。安否情報は登録したグループ内で確認できます。

<https://s.ourtokushima.jp/>



災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル(固定電話・携帯電話)

災害発生時に、電話を利用して安否情報を録音・確認できる「声の伝言板」です。
※回線の混雑などにより、電話が繋がりにくい場合があります。

171 にダイヤル

音声ガイダンスによるご案内

1 を押す

2 を押す

音声ガイダンスによるご案内

自分の電話番号を市外局番から入力

安否を確認したい相手の電話番号を市外局番から入力

伝言を録音する

※録音時間: 1伝言あたり30秒以内

伝言を再生する

web171

インターネットに接続できるパソコン・携帯電話・スマートフォン等で「web171」を利用することができます。

<https://www.web171.jp>

画面の案内によりご利用ください。

災害用伝言板(携帯電話・スマートフォン)

災害発生時に、インターネットを利用して安否情報を登録・確認できる「文字の伝言板」です。

各社 Web サイトトップまたはアプリ画面から「災害用伝言板」を選ぶ

「登録」を選ぶ

「確認」を選ぶ

メッセージ項目を選ぶ
※コメント(全角100文字まで)も入力できます

安否を確認したい相手の電話番号を市外局番から入力

「登録」を選ぶ

「検索」を選ぶ

登録完了

検索結果が表示